



## JAMCA ニュース

No.122

2024年7月1日

発行  
協会事務局全国自動車大学校・整備専門学校協会  
〒160-0015 東京都新宿区大京町 31

ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066

〒125-0002 東京都葛飾区西亀有 3-28-3

☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <https://www.jamca.jp/>

編集事務局

# 今までの常識が常識でなくなり、新しい常識が生まれる

関東工業自動車大学校 理事長  
全国自動車大学校・整備専門学校協会 会長

中川 裕之



2022年11月、JAMCA60周年にあたり、自動車産業界のみならず、社会における文化・人間の行動、すべての社会活動において我々は決定的な転換点にいます。

今までの常識が常識でなくなり、新しい常識が生まれる。

今まで隆盛を極めた企業が消滅し、今まで存在しなかった企業が急激な成長を遂げる。このような決定的な転換点においては、過去の延長線上に未来はない、未来は明日の延長線上にあると考えます。このことから、JAMCAの60周年を、周年行事を素直に喜ぶことはできません。60周年は一つの時代の終わりと捉え、まったく新しいJAMCAに生まれ変わるにより、社会の要請に答えることができるのです。

国民の生命と安全を守る「国土交通省認可の、我が国唯一の教育機関」としての義務と責任を果たすことによって、社会的使命を果たせるのだという決意を社会に表明しました。

生まれ変わるJAMCAの教育の本質は、ガソリン・ハイブリッド・EV・自動運転と、テクノロジーのあらゆる変化に対しても、決して揺るがない普遍的な教育であります。つまり、テクノロジーは手段であって目的ではありません。

その目的は、国民の生命と安全を守ることであるということの再確認が、60周年にあったのです。

おりしも、起こりうるはずのない車両法違反の事案が散見されていました。

我々は、今日の我が国の基盤を築いた明治・大正の先輩たちから、「すべてを自分の責任として捉える」ことが自己成長の原点となることを教えられたはずです。

であるならば、これらの不祥事を、JAMCAの責任として捉えなければならぬと思ったのは当然であります。

その視点に立てば、我々はテクノロジーの変化に対応する技術教育には十分に対応していたと自負しています。しかし、その高度技術を行使するのは、自動車整備士です。つまり、「人間」なのです。我々が不十分であったのは、自動車整備士の国家資格者としての、社会に対する義務と責任、自動車整備士として社会において自己実現を図る方法など、「国家資格を有する自動車整備士に対する、人としての教育」であったとの結論に至りました。

以上のことから、JAMCAは、従来のカリキュラムに「コンプライアンス」を100時間以上加えることにしたのです。その教科書作成には、時間をかけることができるはずもない緊急課題でありました。平井副会長はじめコンプライアンス委員会の皆さんには、想像を超えるご苦労をおかけしました。

この教科書を完成させることが、自動車整備士の国家資格の価値を向上させる唯一の道であるということ、国民の生命と安全を守るという自動車整備士の本来の姿を一日も早く学生に見せたい、自動車産業界の社会からの信頼をさらに高めるのだ、という使命感がJAMCA全体を揺り動かしたのだと思います。そ

の結果、2024年4月には、我々が命をかけた「コンプライアンス」教育がスタートできることになったのです。

しかし、我々が必死に教科書を作成していた一年のあいだ、ビッグモーターに始まり、未曾有の車両法違反が相次ぎ、自動車産業界の社会からの信頼が失墜してしまったことは、極めて残念であり、断腸の思いであります。

失われた社会からの信頼を取り戻してゆくのは、我々JAMCAで学び、新たに「コンプライアンス」教育をうけた若者たちではないでしょうか。

我々の教育の質の向上が安全で快適な交通社会の実現につながり、国家資格を有した若者たちが国民の生命と安全を守りながら、明日の我が国を支えてゆくのではないのでしょうか。

このことの実現こそが、国家資格の価値を向上させる唯一の道であると確信しております。

会員の皆様には、この理念、信念、プライド……表現はいろいろありますが、国土交通省認可の「唯一の教育機関」としての義務と責任を果たしてゆくことに、ご協力をお願い申し上げます。

## CONTENTS

2面	専門学校の社会的位置付けが変わる! (学校教育法の一部改正について)
3面	クルマ大好き!、活躍!! 卒業生
4面・5面	自動車整備の人材ニーズに 外国籍留学生への期待が高まる!
6面・7面	協会トピックス・地区通信
8面	私の教材活用・お知らせ 編集後記